

令和4年度(2022年度) 焼却施設の維持管理に関する記録

クリーンセンターまにわ

1 処分した一般廃棄物の各月ごとの種類及び数量

種類		可燃ごみ(家庭系一般廃棄物及び事業系一般廃棄物、不燃ごみ破碎処理残渣)													
区分	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計	
1号炉	焼却量 t	167.2	151.5	168.4	219.1	211.4	158.8	210.8	165.9	181.4	135.7	91.6	139.8	2,001.6	
2号炉	焼却量 t	191.3	204.2	218.2	85.3	229.9	250.8	153.5	145.5	223.3	153.6	215.6	202.2	2,273.4	
合計焼却量		t	358.5	355.7	386.6	304.4	441.3	409.6	364.3	311.4	404.7	289.3	307.2	4,275.0	

2 燃焼室中の燃焼ガスの温度、集塵機に流入する燃焼ガスの温度、煙突から排出される排ガス中の一酸化炭素の濃度

区分	単位	管理基準値	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値	
燃焼室中燃焼ガス温度*1	1号炉	°C	800°C以上	932	920	918	919	938	934	937	934	898	863	907	917	918.1
	2号炉	°C	800°C以上	920	918	918	908	923	926	935	908	893	886	906	910	912.6
集塵機流入燃焼ガス温度*2	1号炉	°C	200°C以下	169	169	169	169	169	169	169	169	169	169	169	169	169.0
	2号炉	°C	200°C以下	169	169	169	169	169	169	169	169	169	169	169	169	169.0
排ガス中一酸化炭素濃度*3	1号炉	ppm	30ppm以下	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1.0
	2号炉	ppm	30ppm以下	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1.0
備考		測定結果数値は毎日の連続測定、記録による全ての日平均値の月平均値														

測定位置：*1燃焼室出口 *2集塵機入口 *3集塵機出口 別紙「クリーンセンターまにわ焼却施設維持管理状況測定場所」参照のこと

【用語解説】

ppm(パー・パー・ミリオン)は、100万分のいくらかであるかという割合を示す単位。主に濃度を表すために用いられる。「parts per million」の頭文字をとったもので、100万分の1の意。

3 冷却設備及び排ガス処理設備に堆積したばい塵の除去を行った年月日

区分	1号炉	2号炉
冷却設備(ガス冷却室)	令和4年11月23日	令和4年11月12日
排ガス処理設備(集塵機)	令和5年1月17日	令和5年1月31日

4 排ガス中のダイオキシン類の濃度(1回/年以上測定)

区分	法定基準値	管理基準値	単位	1号炉	2号炉
排ガスの採取年月日	/	/	/	令和4年7月14日	令和4年7月15日
結果の得られた年月日	/	/	/	令和4年8月19日	令和4年8月19日
ダイオキシン類濃度	5	0.1	ng-TEQ/m ³ N	0.000035	0.00025

採取位置：集塵機出口 別紙「クリーンセンターまにわ焼却施設維持管理状況測定場所」参照のこと

【用語解説】

1ng(ナノグラム)…10億分の1グラム

TEQ…ダイオキシン類の量を、最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾパラジオキシン類の毒性等量に換算した量として表した符号

m³N(立方メートルノルマル)…気温0°C、気圧が1気圧の状態に換算した気体の体積

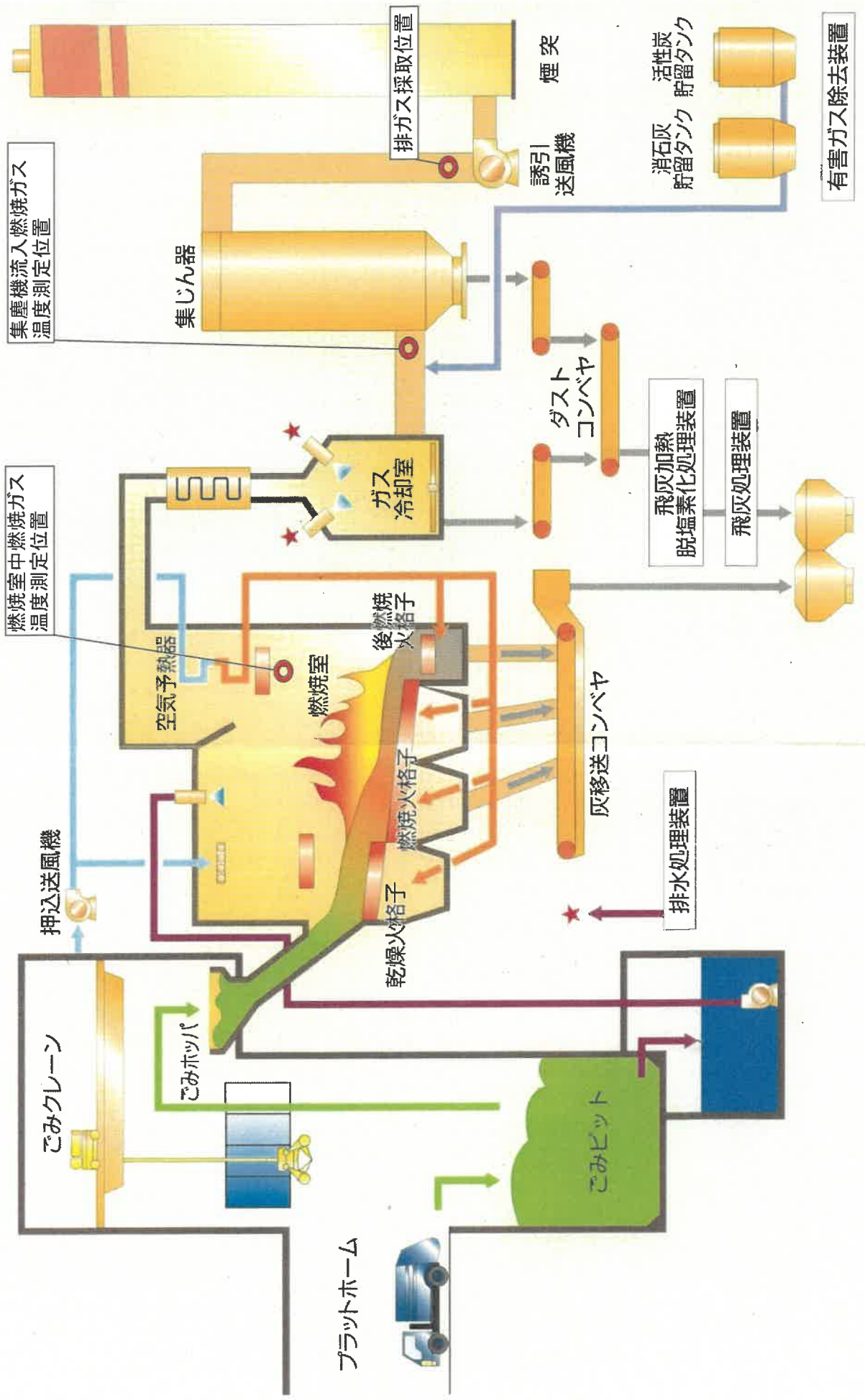
5 ばい煙量又はばい煙濃度(1回/6ヶ月以上測定)

区分	法定基準値	管理基準値	単位	1号炉		2号炉	
				1回目	2回目	1回目	2回目
排ガスの採取年月日	/	/	/	令和4年5月12日	令和4年12月8日	令和4年5月12日	令和4年12月8日
結果の得られた年月日	/	/	/	令和4年5月23日	令和4年12月21日	令和4年5月23日	令和4年12月21日
ばい煙濃度	0.15	0.01	g/m ³ N	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
硫黄酸化物の量	K値17.5	50※	ppm	1.3	0.2	1.5	3.6
窒素酸化物濃度	—	150	ppm	92	78	82	95
塩化水素濃度	700	100	mg/m ³ N	1.8	5.1	4.0	32

採取位置：集塵機出口 別紙「クリーンセンターまにわ焼却施設維持管理状況測定場所」参照のこと

※硫黄酸化物の基準値は、K値規制(地域規制)が総量規制のため、排出ガス温度、排出ガス量及び排出ガス流速により変化するため、管理基準値にはppm(濃度)を用いる。

クリーンセンターまにわ焼却施設維持管理状況測定場所



令和4年度(2022年度) 焼却施設の維持管理に関する記録

真庭北部クリーンセンター

1 処分した一般廃棄物の各月ごとの種類及び数量

種類		可燃ごみ(家庭系一般廃棄物及び事業系一般廃棄物)													
区分	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計	
1号炉	焼却量 t	79.7	79.3	99.4	81.0	116.7	31.6	135.9	138.3	137.8	119.6	145.2	79.2	1,243.7	
2号炉	焼却量 t	136.8	131.2	118.8	106.6	168.9	151.1	91.4	87.9	50.5	59.6		103.7	1,206.5	
合計焼却量 t		216.5	210.5	218.2	187.6	285.6	182.7	227.3	226.2	188.3	179.2	145.2	182.9	2,450.2	

2 燃焼室中の燃焼ガスの温度、集塵機に流入する燃焼ガスの温度、煙突から排出される排ガス中の一酸化炭素の濃度

区分	単位	管理基準値	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値
燃焼室中燃焼ガス温度*1	1号炉 °C	800°C以上	870	883	888	873	883	881	889	882	887	884	881	886	882.3
	2号炉 °C		870	888	883	869	881	881	874	872	883	879		894	879.5
集塵機流入燃焼ガス温度*2	1号炉 °C	200°C以下	181	181	182	181	182	181	180	180	180	180	179	178	180.4
	2号炉 °C		178	179	178	179	179	179	178	179	180	180		178	178.8
排ガス中一酸化炭素濃度*3	1号炉 ppm	30ppm以下	4	4	4	3	4	4	3	3	3	3	3	3	3.4
	2号炉 ppm		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		1	1.0
備考		測定結果数値は毎日の連続測定、記録による全ての日平均値の月平均値													

測定位置：*1燃焼室出口 *2集塵機入口 *3集塵機出口 別紙「真庭北部クリーンセンター焼却施設維持管理状況測定場所」参照のこと

【用語解説】

ppm(パーツ・パー・ミリオン)は、100万分のいくらかであるかという割合を示す単位。主に濃度を表すために用いられる。「parts per million」の頭文字をとったもので、100万分の1の意。

3 冷却設備及び排ガス処理設備に堆積したばい塵の除去を行った年月日

区分	1号炉	2号炉
冷却設備(ガス冷却室)	令和4年7月25日	令和4年7月25日
排ガス処理設備(集塵機)	令和4年7月25日	令和4年7月25日

4 排ガス中のダイオキシン類の濃度(1回/年以上測定)

区分	法定基準値	単位	1号炉	2号炉
排ガスの採取年月日			令和4年11月10日	令和4年11月11日
結果の得られた年月日			令和4年12月14日	令和4年12月14日
ダイオキシン類濃度	10	ng-TEQ/m ³ N	0.0028	0.0026

採取位置：集塵機出口 別紙「真庭北部クリーンセンター焼却施設維持管理状況測定場所」参照のこと

【用語解説】

1ng(ナノグラム)…10億分の1グラム

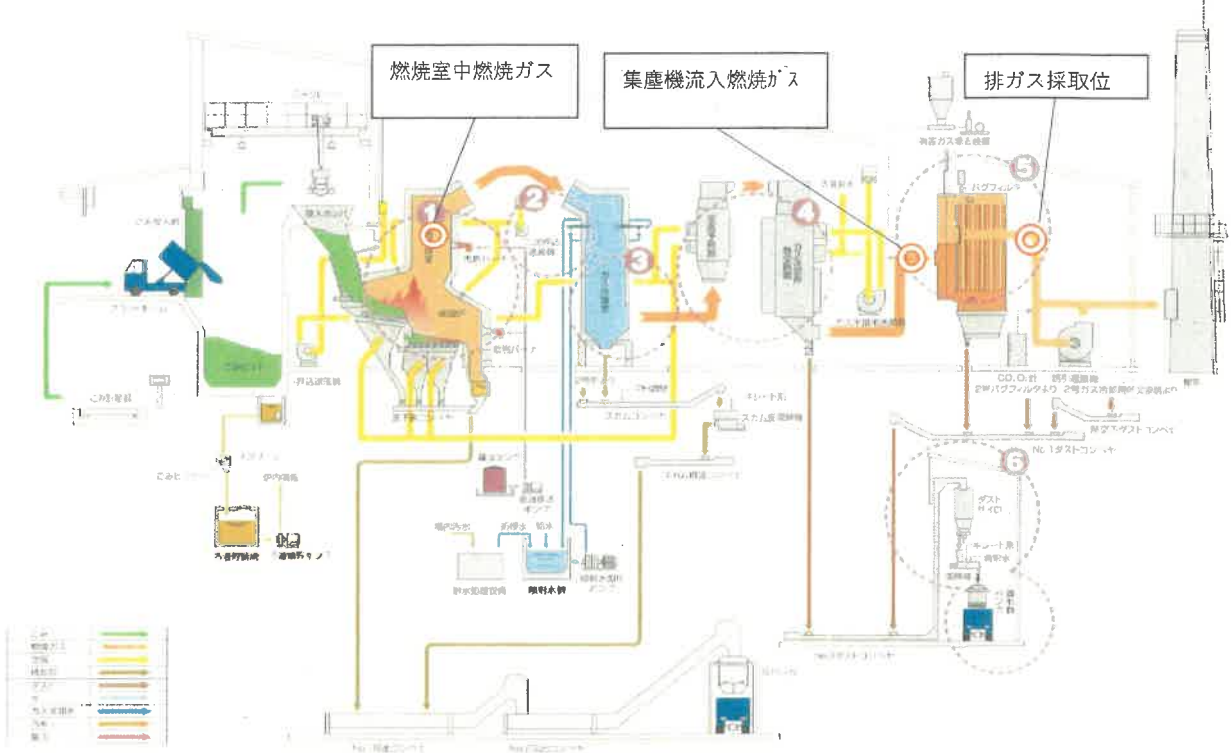
TEQ…ダイオキシン類の量を、最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾパラジオキシン類の毒性等量に換算した量として表した符号m³N(立方メートルノルマル)…気温0°C、気圧が1気圧の状態での換算した気体の体積

5 ばい煙量又はばい煙濃度(1回/6ヶ月以上測定)

区分	法定基準値	単位	1号炉		2号炉	
			1回目	2回目	1回目	2回目
排ガスの採取年月日			令和4年5月12日	令和4年11月10日	令和4年5月12日	令和4年11月11日
結果の得られた年月日			令和4年6月15日	令和4年12月14日	令和4年6月15日	令和4年12月14日
ばい煙濃度	0.25	g/m ³ N	0.001	0.001	0.001	0.001
硫黄酸化物の量	K値17.5	m ³ N/h	0.0042	0.0028	0.0030	0.0036
窒素酸化物濃度	250	ppm	100	91	100	100
塩化水素濃度	700	mg/m ³ N	7.2	55.0	1.4	18.0

採取位置：集塵機出口 別紙「真庭北部クリーンセンター焼却施設維持管理状況測定場所」参照のこと

真庭北部センター焼却施設維持管理状況測定場所



令和4年度 焼却施設の維持管理に関する記録

コスモスクリーンセンター

1 処分した一般廃棄物の各月ごとの種類及び数量

種類		可燃ごみ(家庭系一般廃棄物及び事業系一般廃棄物、不燃ごみ破碎処理残渣)													
区分	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計	
1号炉	焼却量 t	207.7	206.1	202.5	235.0	191.1	230.7	164.9	217.1	296.2	214.7	136.8	217.2	2,519.9	
2号炉	焼却量 t	168.0	181.0	179.9	141.8	227.7	163.2	175.4	163.9	89.0	119.3	161.4	165.7	1,936.4	
合計焼却量 t		375.7	387.1	382.4	376.8	418.8	393.9	340.3	381.0	385.2	334.0	298.2	382.9	4,456.2	

2 燃焼室中の燃焼ガスの温度、集塵機に流入する燃焼ガスの温度、煙突から排出される排ガス中の一酸化炭素の濃度

区分	単位	管理基準値	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値	
燃焼室中燃焼ガス温度*1	1号炉	°C	800°C	922	899	897	888	892	892	840	883	893	852	882	892	886
	2号炉	°C	以上	907	898	893	883	892	893	880	884	878	863	880	886	886
集塵機流入燃焼ガス温度*2	1号炉	°C	200°C	189	189	189	189	199	199	199	198	199	198	198	199	195
	2号炉	°C	以下	197	189	190	190	199	199	196	198	197	198	199	199	196
排ガス中一酸化炭素濃度*3	1号炉	ppm	100ppm以下	17.2	15.6	12.6	14.6	12.5	12.1	16.2	18.4	16.6	22.3	18.4	19.7	16.3
	2号炉	ppm	m以下	19.2	14.9	10.7	16.0	10.6	12.2	14.8	17.1	18.3	14.3	14.7	16.4	14.9
備考																

測定位置：*1燃焼室出口 *2集塵機入口 *3集塵機出口 別紙「コスモスクリーンセンター焼却施設維持管理状況測定場所」参照のこと

【用語解説】

ppm(パーセント・ミリアン)は、100万分のいくらかであるかという割合を示す単位。主に濃度を表すために用いられる。「parts per million」の頭文字をとったもので、100万分の1の意。

3 冷却設備及び排ガス処理設備に堆積したばい塵の除去を行った年月日

区分	1号炉	2号炉
冷却設備(ガス冷却室)	令和4年6月23日	令和4年6月26日
排ガス処理設備(集塵機)	令和4年6月23日	令和4年6月26日

4 排ガス中のダイオキシン類の濃度(1回/年以上測定)

区分	法定基準値	管理基準値	単位	1号炉	2号炉
排ガスの採取年月日	/	/	/	令和4年7月7日	令和4年9月12日
結果の得られた年月日	/	/	/	令和4年8月8日	令和4年10月18日
ダイオキシン類濃度	10	5	ng-TEQ/m ³ N	0.079	0.72

採取位置：集塵機出口 別紙「コスモスクリーンセンター焼却施設維持管理状況測定場所」参照のこと

【用語解説】

1ng(ナノグラム)…10億分の1グラム

TEQ…ダイオキシン類の量を、最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾパラジオキシン類の毒性等量に換算した量として表した符号

m³N(立方メートルノルマル)…気温0°C、気圧が1気圧の状態での換算した気体の体積

5 ばい煙量又はばい煙濃度(1回/6ヶ月以上測定)

区分	法定基準値	管理基準値	単位	1号炉			2号炉		
				1回目	2回目	3回目	1回目	2回目	3回目
排ガスの採取年月日	/	/	/	令和4年4月25日	令和4年8月5日	令和4年12月12日	令和4年6月28日	令和4年10月5日	令和5年2月8日
結果の得られた年月日	/	/	/	令和4年5月25日	令和4年8月29日	令和5年1月13日	令和4年7月20日	令和4年10月31日	令和5年3月3日
ばい煙濃度	0.15	0.02	g/m ³ N	0.001	0.002	0.001	0.001	0.001	0.001
硫黄酸化物の量	K値17.5	50※	ppm	1.3未満	1.3未満	1.3未満	1.3未満	1.3未満	1.3未満
窒素酸化物濃度	250	200	ppm	22	37	22	23	34	23
塩化水素濃度	700	100	mg/m ³ N	1.8未満	1.8未満	1.8未満	1.8未満	1.8未満	1.8未満

採取位置：集塵機出口 別紙「コスモスクリーンセンター焼却施設維持管理状況測定場所」参照のこと

※硫黄酸化物の基準値は、K値規制(地域規制)が総量規制のため、排出ガス温度、排出ガス量及び排出ガス流速により変化するため、管理基準値にはppm(濃度)を用いる。

ゴミスクリーニングセンター焼却施設維持管理状況測定場所

**燃焼室中燃焼ガス
温度測定位置**

燃焼室温度



ファンルームコントロー
ルはほぼ常時稼働し、も
とより、燃焼室温度
測定、燃焼室圧力測定



クレーン操作室



フラットホーム
出入口扉はエアーカー
テンと密閉し、排入風
をクレーン操作室から
排気機によりファンラ
ームへ排気し、

**集塵機流入燃焼ガス温
度測定位置**

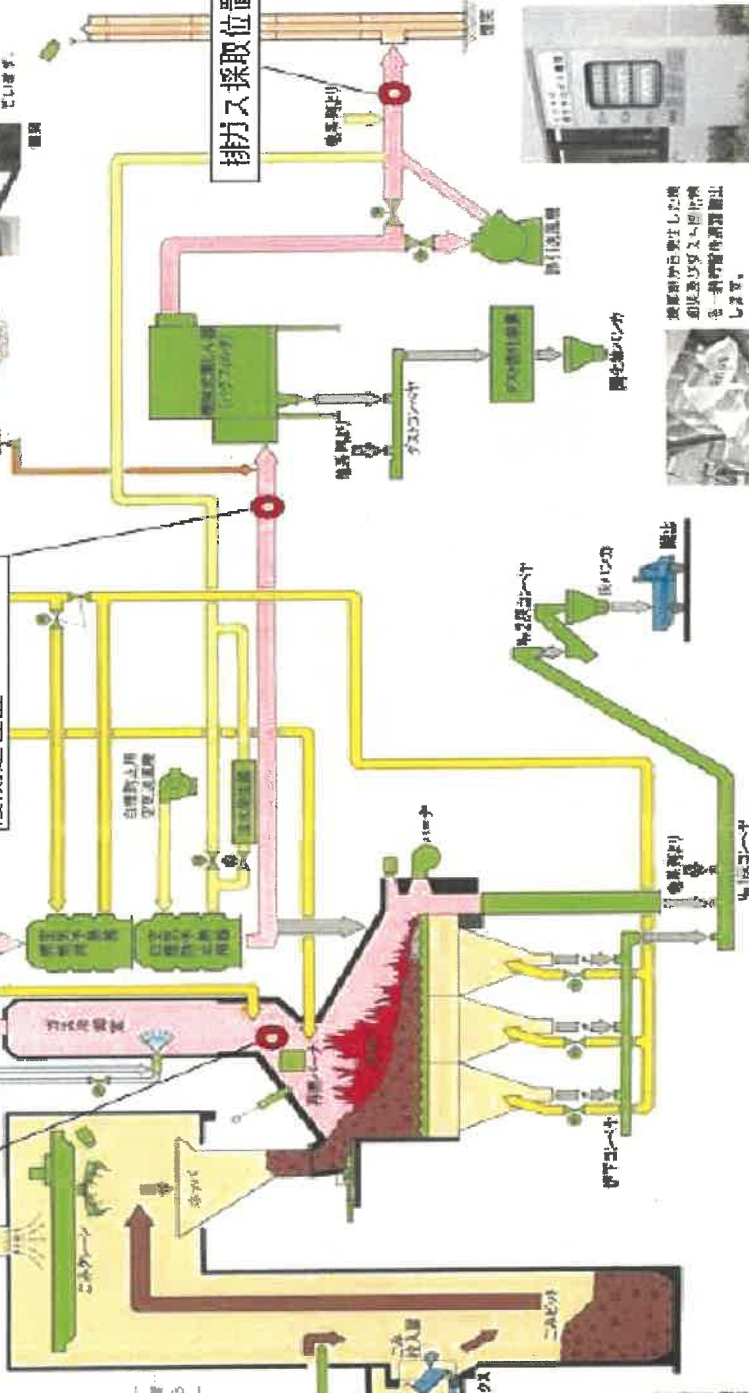


集塵機排気機



排ガス採取位置

排ガス採取位置
燃焼室にコンクリート
中層部にて燃焼室壁に
対して垂直に設置し
ています。



燃焼室温度

燃焼室温度は、燃焼室の
中心部に設置された温度
計で測定され、この計測
値が燃焼室の温度管理に
利用されています。



燃焼室温度は、燃焼室の
中心部に設置された温度
計で測定され、この計測
値が燃焼室の温度管理に
利用されています。



燃焼室温度は、燃焼室の
中心部に設置された温度
計で測定され、この計測
値が燃焼室の温度管理に
利用されています。